「障害特性専門相談員」（表面）

応募者氏名

【次の質問に、お答えください。】

【回答欄が不足する場合は、枠欄を適宜拡大して構いませんが、できる限りA４両面にまとめてください。】

１　（保持資格等一覧）（知識・実務経験等一覧）の中から、該当するものがあれば、該当番号をすべて記入してください。

また、当該資格や知識・経験等を生かした業務経験の詳細を教えてください。

|  |  |
| --- | --- |
| （該当番号） | （業務経験の詳細） |

２　あなたが今回の求人職種に採用された場合、取り組んでみたい支援内容を具体的に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

３　今回の求人職種以外に、静岡労働局（ハローワーク及び附属施設を含む）関係の求人に応募（又は応募を予定）している場合には、具体的な応募先及び職種を教えてください。（可能な範囲で構いません。）

|  |
| --- |
|  |

（保持資格等一覧）

①　キャリアコンサルティング技能士（１級又は２級）、キャリアコンサルタント国家資格、産業カウンセラーのいずれか。

②　臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士、作業療法士、理学療法士のいずれか。

③　社会福祉士、看護師、保健師、ほか医療・社会福祉分野の資格。

（知識・実務経験等一覧）

④　企業（事業所）の人事労務管理に関する知識・実務経験を有する。

⑤　職業相談・職業紹介に関する知識・実務経験がある。

⑥　医療・社会福祉分野での実務経験がある。

⑦　難病患者の相談に関する業務経験が１年以上ある。

⑧　精神障害者等の就労に係る相談経験が３年以上ある。

⑨　精神科病院、精神保健福祉センター、保健所、精神障害者等の生活支援施設等で相談経験がある。

⑩　精神障害者等を雇用している事業所で、精神障害者等の雇用管理又は作業指導等の実務経験がある。

【裏面は、記入できる方のみ（記入できる箇所のみ）記入をお願いします。】

「障害特性専門相談員」（裏面）

４　勤務している（した）部署、期間、職種名、主に支援している（いた）対象者又は事業主を記入してください。（複数ある場合は、一番長く勤務していた時のものを記入してください。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （例：〇〇安定所）（例：〇〇障害者支援センター） | （例：令和〇年〇月～現在） | （例：〇〇専門相談員）（例：相談員） | （例：障害者雇用事業主）（例：〇〇障害者） |

５－１　上記４の期間中、担当する業務を進めていく中で、具体的な（個人又は組織の）目標がありましたか。また、当該目標を達成するために、自ら能動的（積極的）に取り組んだ内容について記入してください。

（目標がなかった場合は、目標なしと記入した上で自ら能動的（積極的）に取り組んだ内容について記入してください。）

|  |
| --- |
|  |

５－２　（続き）

自ら能動的（積極的）に取り組んだことで、どんな結果・成果がありましたか。また、どんな課題点があると考えましたか。課題点に対して改善すべき部分や取り組むべき部分等も含めて、具体的に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

６　上記５の内容を踏まえ、あなたが採用された場合、「新たに挑戦してみたいこと」「特に力を入れて取り組んでみたいこと」「業務改善をして取り組んでみたいこと」等があれば、具体的に教えてください。（表面２の回答以外で）

|  |
| --- |
|  |